

上野警察署

台東区東上野4丁目2番4号
電話：3847-0110

上野警察署管内の刑法犯認知状況

1. 刑法犯認知件数：1,367件（平成19年7月～12月） 前年比 -58件
 昨年の刑法犯認知件数は、上半期を含めると2,634件で平成16年から4年連続して減少しています。
 （参考）平成15年刑法犯認知件数3,747件
2. 犯罪の傾向：前年同期との比較では、「すり」（61件、前年比-53件）「置き引き」（142件、同-17件）は減少しましたが、「出店荒し」（飲食店等が閉店中に金品を窃取する手口）等の侵入窃盗（56件、同+20件）、自転車盗（158件、同+28件）、自動販売機ねらい（19件、同+14件）がそれぞれ増加しました。また、振り込め詐欺（7件、同+2件）は増加し、被害額は約1,300万円に及んでおり、今後も注意が必要です。

犯罪抑止に向けた諸活動

1. 盛り場対策の推進：上野2丁目を中心とした盛り場地区の環境浄化を目的として、深夜帯のパトロールを強化し、執拗な客引き等の違法行為者を42名（平成19年7月～12月）検挙しました。今後も安全・安心な盛り場の実現に向け、取締りを継続していきます。
2. 町会、商店会等による防犯パトロールの継続実施：現在、町会、商店会等が警察と合同で毎月6～8回防犯パトロールを実施しています。また、アメ横や中央通り沿い等でも地元商店会と共同で道路不正使用業者、路上生活者に対する指導警告を実施しています。
3. 町会等に対する情報発信：多発する犯罪を防止し、地域の防犯意識を高めるため、その地域でどのような犯罪が発生しているかなどの情報を掲載した「上野生活安全ニュース」を毎月各町会等に発行しています。



地域での活動紹介

上野母の会

明るい社会を作ろうと、警察活動に協力して青少年の不良化防止と健全な育成に貢献することを目的として、昭和23年に設置され、福井孝子会長以下120名の会員が活動しています。昨年は、パトロールによる少年の補導活動、薬物乱用防止キャンペーン等を積極的に実施しました。

地域の皆様へ

- (1) 銀行、コンビニエンスストア、町会、一般企業等を対象に強盗、不審者侵入訓練を実施しています。ご希望の方は **上野警察署生活安全課防犯係(内線2612)** までご連絡ください。
- (2) 犯罪発生状況、防犯対策等をメールまたはFAXで発信しています。ご希望の方は上記防犯係までご連絡ください。

下谷警察署

台東区下谷3丁目15番9号
電話：3872-0110

下谷警察署管内の刑法犯認知状況

1. 刑法犯認知件数：470件（平成19年7月～12月） 前年比 -53件
2. 犯罪の傾向：皆様のご理解とご協力をいただき、「安全・安心な街、下谷」の実現に向けた犯罪抑止・検挙のための各種地域安全活動を推進した結果、特に、大きな事件などの発生はありませんでした。振り込め詐欺、ひったくり被害は、昨年に比べ大幅に減少しましたが、特に、夜間、人が居住していない飲食店、会社の事務所をねらった「出店荒し」、「事務所荒し」の侵入窃盗が増加しています。

犯罪抑止に向けた各種防犯対策

- 特に、強盗、侵入窃盗、ひったくり、性犯罪、振り込め詐欺（恐喝）、子どもに対する犯罪等を重点に、犯罪情勢に即した各種対策を推進しています。
1. 振り込め詐欺被害防止対策：金融機関及び郵便局とホットラインを設置しました。慌てた様子で高額現金を払い戻し、または、携帯電話をしながらATMの操作をしている方に、声かけとホットラインへの通報をお願いしているほか、高齢者に対する被害防止講話を実施しています。
 2. 防犯ニュースによる情報発信：被害等が発生、あるいは、発生が懸念される場合等、その町会、近隣町会等に対して、警察署と防犯協会連名の「下谷防犯ニュース」を発行し、被害防止の情報発信を行っているほか、ゴールデンウィーク中及び年末等の空き巣等被害防止のため、新聞販売店の協力をいただき、新聞折込みによる防犯広報を実施しています。
 3. 防犯講話の実施：特に高齢の方を対象とした振り込め詐欺（恐喝）や悪質商法、ひったくり等の被害防止のための防犯講話を実施しています。
 4. 子どもの被害防止対策：小学校等での不審者侵入訓練、防犯講話、児童の登下校時間帯に合わせ、学校周辺及び通学路で警戒活動を実施しているほか、スクールサポーターにより小学校周辺や通学路の巡回、セーフティー教室等を行っています。また、台東区との連絡を密にして、子どもの被害防止に当たっています。
 5. ひったくり被害防止模擬訓練：台東区立立谷南公園において、上根岸町会と周辺4町会合同のひったくり被害防止模擬訓練を実施しました。
 6. 自転車・オートバイ盗難防止等荷札作戦：JR鶯谷駅、東京メトロ入谷駅・三ノ輪駅周辺において、台東区と連携して、放置自転車・オートバイの盗難・放置防止のための荷札作戦を展開しています。



地域での活動紹介

○北上野町会 町会の有志が参加して、毎週木曜日の午後9時から同10時までの間、防犯腕章を着けて懐中電灯を持ち、「安全・安心な街づくり」のための町会内の防犯パトロールを実施し、犯罪の防止と防犯意識の高揚に努めています。無理なく地道に活動し、長続きするパトロール隊をめざして、がんばっており、今後、ますますの活躍が期待されます。

○根岸小学校PTA 平成16年に子どもに対する声かけの発生を機に、子どもを守るため、4通学路において、根岸小学校の保護者が登下校時の子どもの見守りパトロール、交通整理等を行い、子どもの被害防止等に活躍しています。

地域の皆様へ

○パソコン、携帯電話の利用の方へ メール警視庁(犯罪抑止情報メール)への登録を希望される方は、**下谷警察署生活安全課防犯係(内線2612)**までご連絡ください。

浅草警察署

台東区浅草4丁目47番11号
電話：3871-0110

浅草警察署管内の刑法犯認知状況

1. 刑法犯認知件数：921件（平成19年7月～12月） 前年比 +24件
 浅草警察署では、地域の皆様に著しい不安を与える強盗、侵入窃盗、ひったくり、性犯罪、振り込め詐欺、子どもをねらった犯罪を重点的犯罪に指定(指定重点犯罪)し、自主パトロールを始めとする地域ぐるみの防犯活動など、皆様方の御協力を頂きながら抑止総合対策に取り組んでまいりました。この結果、指定重点犯罪の認知件数は94件と前年に比べ39件減少しました。
 主な検挙として、ウィクリーマンションやワンルームマンションなどを専門にねらった空き巣の常習犯を検挙したほか、刃物使用による強盗事件や、ホテルをねらった事務所荒しの犯人等を検挙しました。
2. 犯罪の傾向：昨年中の侵入窃盗の発生件数は32件で、前年に比べて20件減少しました。32件のうち空き巣と事務所荒しがそれぞれ9件発生しています。侵入の手口をみると、無締りであったケースもありましたが、パールやドライバーなどを使い玄関錠やガラス戸を壊し侵入する手口も発生していますので、防犯設備をもう一度見直してください。

防犯対策と犯罪抑止に向けた取組

1. 「ひったくり被害防止対策」：毎月20日地域安全の日に、犯罪抑止プロジェクトチームによるひったくり防止ネットの装着の定着化を促進するため、恒常的な街頭キャンペーンを実施しています。
2. 振り込め詐欺被害防止対策：浅草警察署では、金融機関とのホットラインを設置して通報体制を強化し、被害の未然防止を図っています。また、地域の皆様が振り込め詐欺の被害に遭わないために各金融機関に対して、送金を急いでいる方や被害者と思われる方に対する「声掛け」についても協力を依頼しています。 ※浅草警察金融機関ホットライン(090-8874-9392)
3. 子ども安全対策：幼稚園児や小学生の登下校時における安全を確保するため、防犯協会婦人部による合同パトロールの開催の実施をはじめ、学童等に対する積極的な声掛け運動も実施しています。また、少年係、スクールサポーターが中心となり、不審者侵入対応訓練や地域安全マップの作成支援など、子どもを犯罪から守る諸対策を推進しています。
4. 防犯カメラの増設：現在、浅草警察署管内には、商店会や町会が設置した街頭防犯カメラが223台設置されており、すりや置き引き被害などの犯罪抑止に効果を上げています。今年は、新たに国際通りに5台が追加増設されます。防犯カメラの設置に対し、地域住民から、「犯罪のない明るい町浅草」と「安全で安心して買い物ができる町」の実現に熱い期待が寄せられています。



地域での活動紹介 ○各町会、商店会等では地域安全活動を推進するため、警察との合同パトロールを実施しています。(写真は今戸一丁目町会パトロール隊の皆さん)

地域の皆様へ

1. 「自転車盗」被害が増加 浅草駅周辺や六区地域における自転車盗難被害が増加の傾向にあります。しかし、被害のなかには、駐車禁止による撤去で移送されている場合があります。駅周辺に止めた方は被害届けを出す前に区へ問合せください。 ○問合せ先：台東区役所道路交通課 電話 5246-1305
2. パソコンや携帯電話利用のメールアドレスをお持ちの方に新たな犯罪手口等の犯罪情報を迅速に提供しています。情報の配信を希望される方は、**浅草警察署生活安全課防犯係(内線2612)**までご連絡ください。



ひったくり

バッグは道路側ではなく建物側に持ちましょう。自転車を利用するときはひったくり防止ネット等を利用しましょう。

すり・置き引き

貴重品、カード類は必要最小限度を所持するようにしましょう。

子どもの見守り

地域目線で子どもを見守りましょう。不審者や不法行為を見かけたらためらわずに110番通報をお願いします。

侵入盗

外出する際は、近所でも必ず施錠し、ドアや窓には補助錠を取り付けましょう。

振り込め詐欺

被害に遭わないために「あてない」「すぐにお金を振り込まない」「事実を確認する」の3原則を守りましょう。

蔵前警察署

台東区蔵前1丁目3番24号
電話：3864-0110

蔵前警察署管内の刑法犯認知状況

1. 刑法犯認知件数：416件（平成19年7月～12月） 前年比 -75件
2. 犯罪の傾向：侵入窃盗は、出店荒し、事務所荒しが減少していますが、マンションを狙った空き巣被害が増加しています。また、振り込め詐欺被害は、身内を装ったものが増加し、下半期に11件の被害が発生しています。(年間17件)
3. 主な検挙事例：10月15日夜、ビル管理人から「人のいない事務所内で、物音がする」との通報を受けた警察官が現場に急行し、事務所に潜伏していた男を建造物侵入犯として現行犯逮捕しました。男はリュックサックの中に懐中電灯、パール、軍手等を忍ばせパールでドアをこじ開けるなどの手口で犯行を重ね、事務所荒し等の余罪80件を自供しました。

防犯対策と犯罪抑止に向けた取組

1. ひったくり被害防止：「ひったくり」被害を防止するため、防犯ネット配付や被害防止訓練を実施しました。
2. 情報発信と被害防止広報活動：「蔵前防犯ニュース」「メール」等による被害状況をリアルタイムで情報発信し、被害防止についての広報を実施しました。
3. 振り込め詐欺被害防止：各種防犯対策会議や座談会において、ビデオ広報を活用した「振り込め詐欺」に遭わないための防犯講話を実施したほか、広報紙を各家庭に配布して被害防止を図りました。
4. 自主防犯活動：各種被害防止のため地域住民、防犯ボランティア等と連携したパトロール活動を実施しました。
5. 子どもの安全確保対策：登下校時における通学路及び学校周辺の警戒活動をはじめ幼稚園、小学校を対象にした「セーフティ教室」を実施したほか、教師、職員等に対する防犯訓練などの諸対策を推進しました。

地域での活動紹介

○「蔵前母の会防犯パトロール隊」 「蔵前母の会防犯パトロール隊」は蔵前母の会(会長：井口千代の)会員で、平成16年に結成されました。日頃は少年の健全育成と非行防止のための活動を展開しておりますが、防犯に関する活動も活発で、毎月2回、特に住宅街を中心にひったくり・振り込め詐欺・乗り物盗被害防止のための広報とパトロール活動を行っています。



地域の皆様へ

1. 車上狙い被害防止対策について
 コインパーキングやマンション駐車場等において、駐車中の車からバッグや貴重品等が盗難に遭う被害が発生しています。被害に遭った車両は、運転席や助手席など外から見える場所にカバン等を置いたままにして被害に遭っています。車両から離れる際は、貴重品などは車内に置かないようにしましょう。
2. パソコン、携帯電話の利用の方へ
 各種犯罪情報を迅速に提供しています。情報の配信を希望される方は、**蔵前警察署生活安全課防犯係(内線612)**までご連絡ください。